

『 脂肪肝（非アルコール性脂肪肝炎）が サプリメントで治る!?! 』

肝臓川柳

『 脂肪肝 サプリの明日に 降参(抗酸化)か? 』



(サプリメントの抗酸化作用が、明日(未来)に道を開けるのかも

その明日がアスタキサンチンなのかも・・・))

脂肪肝から肝硬変・肝がんへと進展する恐れのある非アルコール性脂肪肝炎(NASH:ナッシュ)の治療は、食事療法・運動療法、以外に薬物療法が色々試されていますが、期待されたインシュリン抵抗性改善薬のピオグリタゾンも代表的な抗酸化サプリメントであるビタミンEと差がなく、有効な治療法は皆無と言っていい現状です。

一方、抗酸化物質を多く含む野菜や果汁の摂取は、酸化ストレスを防ぎ⇒⇒「老化」や「がん」「生活習慣病」の予防に有効であることが知られています。

この抗酸化作用がきわめて高い“アスタキサンチン”という天然の物質が最近注目されています。

【アスタキサンチン】

脂溶性のカロテノイドの一種で、ビタミンAの前駆体(不活性化)である

βカロチンと非常に似た分子構造を持っている

→→→要するに

サケ、エビ、カニなどの骨格や藻に含まれる赤い物質であり、

ビタミンEの200～500倍の強力な抗酸化作用を持っています

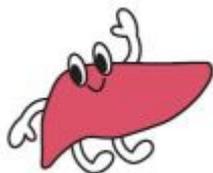
金沢大学准教授の太田嗣人先生は、“アスタキサンチン”が

非アルコール性脂肪肝炎の肝脂肪化、炎症、線維化を改善することを報告しています。

アスタキサンチンはサプリメント(アスタリール[富山化学])もあり、

食事療法、運動療法に次ぐ「第3の治療法」として、

このようなサプリメントの活用による治療の道が開けるかも知れないと仰っています。



これだけ覚えておけば損はない!

今 回 の ポ イ ン ト

アスタキサンチンというサケ、エビ、カニなどの骨格や藻に含まれる赤い物質がビタミンEの200～500倍の強力な抗酸化作用を持っており、非アルコール性脂肪肝炎の肝脂肪化、炎症、線維化を改善すると報告されており、食事療法、運動療法に次ぐ「第3の治療法」として、期待されています

(文 : 福井県肝疾患診療連携拠点病院運営委員会 野ッ俣和夫)